

## 検査Ⅱ 音楽

(解答上の注意) 解答は、すべて**解答用紙**に記入すること。

- 1 次の文章は、高等学校学習指導要領「芸術 第2款」より「第1 音楽Ⅰ」「第2 音楽Ⅱ」「第3 音楽Ⅲ」の「1 目標」と「3 内容の取扱い」からの抜粋である。以下の問いに答えなさい。

第1 音楽Ⅰ

1 目標

音楽の ア 活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の イ や音楽、音楽文化と ウ 関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

第3 音楽Ⅲ

1 目標

音楽の エ 活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の オ や音楽、音楽文化と カ 関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) ア ～ カ に当てはまる適切な語句を答えなさい。

第1 音楽Ⅰ

3 内容の取扱い

(1) 内容の「A表現」及び「B鑑賞」の指導については、a との関連を十分に考慮し、それぞれ b 偏らないようにするとともに、必要に応じて、〔共通事項〕を要として c の関連を図るものとする。

第2 音楽Ⅱ

3 内容の取扱い

(1) 内容の「A表現」及び「B鑑賞」の指導については、必要に応じて、〔共通事項〕を要として d の関連を図るものとする。

- (2) a ～ d に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを選び、番号で答えなさい。

- |            |             |          |          |
|------------|-------------|----------|----------|
| ① a 各活動    | b 特定の活動のみに  | c 相互     | d 各領域や分野 |
| ② a 中学校音楽科 | b 特定の活動のみに  | c 各領域や分野 | d 相互     |
| ③ a 中学校音楽科 | b 特定の領域や分野に | c 相互     | d 各領域や分野 |
| ④ a 各活動    | b 特定の領域や分野に | c 各領域や分野 | d 相互     |

- 2 西洋音楽史に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) 16世紀末、イタリアのフィレンツェに集った知識人たちは音楽サークルを結成し、古代ギリシア悲劇の復興を試みた。オペラの始まりとなるこの試みを行った音楽サークルは何と呼ばれたか答えなさい。

## 検査Ⅱ 音楽

(2) C.モンテヴェルディの代表作を次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① ダフネ
- ② エウリディーチェ
- ③ オルフェオ
- ④ 魂と肉体の劇

(3) 聖書やその他宗教的・道徳的内容の歌詞をもとに作られた叙事的な大曲。独唱、合唱、管弦楽などで演奏される。17世紀にいたり形式的にはほぼ完成したこの音楽を何というか答えなさい。

(4) L. v. ベートーヴェンの交響曲の特徴として適切なものを全て選び、番号で答えなさい。

- ① ハイドンやモーツァルトなどのウィーン古典派の作曲様式を踏襲した。
- ② 第6番「田園」はのちの標題音楽の先駆けとなった。
- ③ 伝統的なスケルツォではなく完全なメヌエットを導入した。
- ④ ピッコロ、トロンボーン、チューバといった楽器を初めて導入した。
- ⑤ 第9番では声楽を導入した。

(5) 次の文章の空欄に当てはまる適切な語句の組み合わせを選び、番号で答えなさい。

「R. ヴァーグナーは、H. ベルリオーズの（ A ）の手法をオペラに応用し、登場人物、もしくは特徴的な事物や概念などに特定の動機を割り当て、それらをドラマの展開に沿って変化を与えながら要所に登場させた。この作曲技法は（ B ）と呼ばれる。」

- ① A 示導動機 B 固定楽想
- ② A 示導動機 B 無限旋律
- ③ A 固定楽想 B 無限旋律
- ④ A 固定楽想 B 示導動機

(6) 音楽以外の分野に音楽創作の源泉を求めたロマン派の時代、交響詩と呼ばれる新しいタイプの管弦楽曲が19世紀半ばに誕生した。この交響詩の特徴として適切なものを一つ選び、番号で答えなさい。

- ① スメタナによって創始された標題音楽の一種である。
- ② 原則として複数楽章形式である。
- ③ 音楽的形式などの秩序によって純粹に構築された器楽曲である。
- ④ 好んで作曲したのは国民楽派の作曲家たちである。

## 検査Ⅱ 音楽

(7) 19世紀末から20世紀初頭にかけて、ロマン派の終焉への反動として、均整のとれた形式や、長調や短調に基づいた調性感を求める作曲家が現れた。このような動きを何主義と呼ぶか、番号で答えなさい。

- ① 表現主義    ② 原始主義    ③ 新古典主義    ④ 印象主義

(8) 20世紀初頭、アメリカで、オペレッタ、白人が黒人を模して演じる minstrel show、滑稽なパーレスク、華麗なレビューなどさまざまな舞台芸能・娯楽が統合されて成立したものは何か答えなさい。

(9) アフリカ系アメリカ人のブルースやゴスペル、スウィング・ジャズなどの影響を受けた リズム アンド ブルース R & B に、白人のカントリーなどが融合して 1950年代に誕生した音楽は何か答えなさい。

3 日本の伝統音楽と世界の諸民族の音楽に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 江戸時代に近世箏曲の基礎をつくった八橋検校が作曲した楽曲を全て選び、番号で答えなさい。

- ① 鹿の遠音    ② 道成寺    ③ 乱輪舌    ④ 六段の調    ⑤ 陵王

(2) 長唄の囃子、歌舞伎の黒御簾音楽や祭囃子、里神楽などで用いられている管楽器を漢字で答えなさい。

(3) 日本民謡のリズムには、主に次のA、B二つの様式がある。それぞれの様式名を漢字で答えなさい。

A はっきりとした拍節がなく、歌詞の1音節を長く伸ばす旋律が多い様式

B 拍節がはっきりしており1音節に1音の旋律が多い様式

(4) 世界のさまざまな音楽と国の組み合わせとして適切でないものを全て選び、番号で答えなさい。

- ① バンドゥーラ (ウクライナ)  
 ② ヨーデル (スイスなど)  
 ③ メヘテル (トルコ)  
 ④ ケチャ(タヒチ)  
 ⑤ フォルクローレ (アメリカ合衆国)  
 ⑥ バラフォン (ギニア、マリなど)

## 検査Ⅱ 音楽

4 歌唱および器楽指導に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 声は(ア)の振動によって生じた音を共鳴させることで響く。話し声は主に(イ)につながる空間で共鳴させるが、歌うときは、(ウ)につながる空間でも共鳴させると、より遠くに向かって歌声を響かせることができる。

(ア)～(ウ)に入る適切な語句を語群から選び、答えなさい。

中咽頭    上咽頭    声帯    上顎    下顎    舌    鼻腔    口腔

(2) リコーダーで美しい高音を出すためには、左手親指の先でサム・ホールにわずかな隙間をつくる運指の指導を適切に行うことが重要である。この運指の名称を答えなさい。

(3) ギター指導において、同じコードでも演奏方法によって楽曲の印象は大きく変わる。

「(A) 右手を上下させて和音を演奏する奏法」と「(B) 指で分散和音を演奏する奏法」の名称をそれぞれ答えなさい。

5 著作権に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 著作権は、著作者の財産的な権利を保護する著作(ア)権、著作者の人格的な利益を保護する著作(イ)権、著作物を伝える人の権利を保護する著作(ウ)権に大きく分けられる。

(ア)～(ウ)に入る適切な語句を漢字で答えなさい。

(2) 著作権の観点からみて、次のケースは許容されるか。許容される場合は○、許容されない場合は×で答えなさい。

ケース1：学校の吹奏楽部による無料の演奏会で、著作権のある楽曲を許諾を得る手続きをせずに無断で演奏した。

ケース2：ケース1の演奏会を収録したDVDを作成して無料で配布した。

6 5、6頁の楽譜1および楽譜2を見て以下の問いに答えなさい。

(1) 楽譜1のA、Bと楽譜2のCに示す和音の種類をコードネームで答えなさい。

(2) 楽譜1の①と楽譜2の②～④に示す2音間の音程を答えなさい。

(3) 楽譜2のアで示した音を中音とする長調の平行調は何調かドイツ語で答えなさい。

(4) 楽譜2のイで示した音の実音を日本音名で答えなさい。

(5) 楽譜2のウで示した指示語の意味を答えなさい。

楽譜 1

The image displays a musical score for piano, consisting of two systems of staves. The first system begins at measure 4, indicated by a box containing the number '4'. The right-hand staff features a complex melodic line with many sixteenth notes, while the left-hand staff provides a harmonic accompaniment with chords and moving bass lines. A bracket labeled 'A' spans the first two measures of the right-hand staff. A circled number '1' is placed below the right-hand staff in the third measure, with an arrow pointing to a specific note. The second system starts at measure 8, marked with a box containing the number '8'. The right-hand staff continues with a similar melodic texture, and the left-hand staff has a more active bass line. A bracket labeled 'B' is positioned below the right-hand staff in the final measure of the system. Dynamic markings such as *f*, *sf*, and *p* are present throughout the score. The piece concludes with a double bar line and repeat dots.

楽譜 2

Largo ♩ = 52

Flöte I II

Oboe I II

Englisch Horn Solo

Klarinette in A I II a2 muta in B p

Fagott I II ppp f dim.

Horn in E I II ppp f dim.

Horn in E III IV ppp f dim.

Trompete in E I II ppp f dim.

Posaune I II ppp f dim.

Posaune Tuba III ppp f dim.

Pauke in des C fz dim. con sord. \*

Violine I con sord. ppp

Violine II con sord. ppp

Viola con sord. ppp div.

Violoncello con sord. ppp div.

Kontrabaß ppp